

■お問い合わせ
占冠村教育委員会社会教育担当
電話 56-2183

◎村民スキー大会◎

去る3月6日(日)に国設占冠中央スキー場にて村民スキー大会が開催されました。

幼児から大人まで51名の選手が参加し、華麗な滑りを披露しました。昨年よりも少ない参加となりましたが、成人男子の部の参加者が多く、子どもに負けない滑りで会場を盛り上げてくれました。

大会運営にあたり、多くの方にご協力をいただき無事に終わることができました。この場をお借りして厚くお礼申し上げます。



◎視聴覚ビデオライブラリー◎

富良野沿線5市町村では、各図書館(室)にて視聴覚DVDの貸出しを行っています。アニメや映画、ドラマなどジャンルは様々です。

占冠村公民館(中央)図書室カウンターにて貸出しを行っています。トマム地区にお住いの方には、電話にて貸出し可能なDVDをお問い合わせいただき、トマム支所経由でお渡しすることも可能です。皆様のご利用お待ちしております。

<お問い合わせ>

占冠村公民館事務局 電話 56-2183または公民館(中央)図書室 電話 56-2590

第68回優良公民館表彰

このたび占冠村公民館は、文部科学大臣から優良公民館として表彰を受けました。

村木である楓の樹液を活用したメープルシロップの調査・研究を住民と行ったことや、村外大学との連携による子どもたちの運動機会の提供、高齢者の体験を活かした知識・知恵の継承など、村民の皆さんとの日頃の活動が評価され受賞することができました。

これからもみなさんから新しいアイデアをいただき、協力し合いながら公民館活動を盛り上げていきたいと考えていますので、よろしく申し上げます。



【野生動物対策の状況について】

村内の野生動物に関する情報をお知らせいたします。

エゾシカ

雪解けとともに、シカの群れを目にすることが増えました。シカたちの待ちわびる芽吹きのはじめは間近ですが、飢えたシカには最後の難関です。生息密度の高い道東地方では、数十頭が折り重なって死ぬようなこともあると聞きます。占冠では群れが分散しているためか、自然死亡のシカを見る機会は多くはありませんが、毎年、子ジカを中心に死骸を確認しています。

子ジカは、飢餓やヒグマによる捕食に対して弱い存在で、殊に母親とはぐれてしまった子ジカは、時期ごとの差はあれ、生存率が下がると考えられます。道はシカ捕獲の



衰弱した春先の子ジカ（双珠別）

施策のなかで、雌ジカの優先的な捕獲を推奨していますが、これは効果として、胎児だけでなく、連れ子の死亡も折り込んでいます。雌ジカの肉が美味しいと喜ばれる裏にも、子ジカたちの悲惨な末路があることを忘れてはなりません。

さて、2月期は駆除で23頭のシカを捕獲しました。このうち4頭は、下トマムの国有林内で行われた捕獲事業によるものです。1月下旬から3月上旬までの同事業の捕獲数は合わせて10頭でした。必ずしも作業効率は良くありませんでしたが、村内の国有林内で初めて餌による誘引に成功するなど、技術的な成果はありました。

4月以降、牧草地でシカの食害が始まります。農地及び周辺で、精力的に捕獲活動を展開していきます。

■お問い合わせ

林業振興室 地域おこし協力隊

電話 56-2174

ヒグマ

今年もヒグマのシーズンが幕を開けました。雪の上には足跡もちらほら見かけます。ギョウジャニンニクの匂いまでは間がありますが、山菜採りなどで山林内に入るときは、ヒグマ遭遇への心構えが必要です。

彼らは長い絶食のあとですが、飢えてガツガツする様子もなく、胃に優しいものを少しずつ食べながら体を慣らしているのではないのでしょうか。普通は人を避けて逃げてくれますが、仔連れであったり不機嫌であったり、クマにもいろいろ事情があります。山林を歩くときは音を発してヒグマにアピールするだけでなく、ヒグマや痕跡を見たら引き返すなど、事故防止のために細心の注意が必要です。

北海道のヒグマ保護管理計画では、個体ごとの被害対策を求めています。個体管理のためにはあらかじめ、正確で詳細な生息情報が必要です。昨年同様、皆様から出没情報をお寄せいただき、体制づくりに役立てていきたいと思っております。



雪上のヒグマ足跡（双珠別）

◆占冠村猟区について◆

今猟期の入猟状況は3月上旬までに11回、延べ23人日の利用があり、合計14頭を捕獲しています。事故、違反等の発生はありません。

秋は農地周辺での捕獲が多く、冬は国有林内を中心に捕獲がありました。今猟期は4月15日までです。

こちら駐在所



です

占冠駐在所
56-2110

■春の交通安全運動の実施

ストップ・ザ・交通事故くめさせ安全で安心な北海道へ
運動期間 平成28年4月6日～15日の10日間

【事故防止ポイント】
運転者へ

●子ども達を見かけたらスピードを落として安全運転に努めましょう

●全ての座席でシートベルトを着用し、6歳未満の幼児を乗せる場合は必ずチャイルドシートを使用しましょう

子ども・歩行者へ

●信号が青になっても左右を確認してから渡りましょう

●道路は危険がいっぱいです。道路で遊ばないようにはしましょう

●外出するときは明るい服装で夜光反射材を身に付けましょう

自転車利用者へ

●自転車安全利用五則を守りましょう

■山菜採りによる事故防止

く山菜採り 無我夢中に 落とし穴く
・家族に行き先と帰宅時間を知らせる

・単独での入山を避け、二人以上で声をかけ位置を確認する

・服装は目立つ色にする
・携帯電話、非常食、水、熊鈴、笛を携行する

・迷ったときは落ち着いて行動する